

2025年市民活動重大ニュース【分野:スポーツ・レクリエーション】

	月日	項目	解説	執筆者
1	2025年1月16日	大谷翔平ロサンゼルス山火事に寄附	ロサンゼルスドジャースの大谷翔平が1月7日に発生したロサンゼルスの山火事に対し、50万ドル(約8,000万円)の寄付をしたことを発表した。	福山正和
2	2025年3月3日	佐々木朗希が岩手県の山火事に寄附	岩手県で発生した大規模山林火災の見舞金として、1,000万円と寝具500セットを寄付されたことを大船渡市が発表した。	福山正和
3	2025年4月7日	名古屋市議会の議員が、26年のアジア・アジアパラリンピック競技大会への市職員のボランティア参加についてボランティア休暇の対象化を申し入れ	名古屋市議の大会推進議員連盟が2026年のアジア・アジアパラリンピック競技大会への市職員のボランティア参加に関して、ボランティア休暇の対象とするよう市長に要請。一般ボランティア応募が低調であり、1万8千人の目標を達成せず、1月末の募集締め切りを4月末まで延長。最終的には目標を上回る2万5千人超の応募があった。	福山正和
4	2025年5月21日	元阪神タイガース鳥谷敬、部活支援のNPO法人設立	元阪神タイガース鳥谷敬が部活動支援など社会課題に取り組むためNPO「KIZUNA」を設立。引退したアスリートのセカンドキャリアも視野に入れて。	福山正和
5	2025年6月8日	佐賀県鹿島市で行われたガタリンピックで初のクラウドファンディング実施	ガタリンピックとは干潟とオリンピックを組み合わせた造語で、有明海の干潟を利用したさまざまな競技が行われる。今後も継続的な開催を維持するため、41回目の今年初めてクラウドファンディングを実施(4/22より)。	福山正和
6	2025年11月15日	「第25回夏季デフリンピック東京大会」開催	聴覚障害のある選手の国際競技大会。日本初。手話通訳者計240人、ボランティア約3,000人が支える。	福山正和